

○乳幼児・学童期の予防接種

予防接種を受けるときは・・・

- ・予防接種手帳の「予防接種と子どもの健康」を必ず読み、予防接種の効果と副作用、注意事項などを理解してお受けください。
- ・実施方法は県内の委託医療機関での個別接種になります。各自予約をとってください。
- ・対象年齢内であれば、委託医療機関での接種は無料となります。
- ・予防接種に関する変更等は広報に掲載しますので、その都度ご確認ください。
- ・標準年齢とは、それぞれ予防接種を受けるに際し、一番適した年齢のことで、できるだけ標準年齢で受けるようにしましょう。

◇定期の予防接種

種類	接種期間	標準的な接種年齢	接種回数・間隔・受け方・その他	備考
ヒブ	生後2か月～60か月(5歳)に至るまで	《接種開始年齢》 生後2か月～7か月に至るまで	【初回接種3回】27日～56日あけ、1歳までに3回接種 【追加接種1回】初回の3回目接種後、7～13か月あけて接種	初回接種年齢や2回目・3回目の接種時の年齢により接種回数が異なるので主治医と確認を
		《接種開始年齢》 生後7か月～12か月に至るまで	【初回接種2回】27日～56日あけて2回接種 【追加接種1回】初回の2回目接種後、7～13か月あけて接種	
		《接種開始年齢》 1歳～5歳に至るまで	1回	
小児用肺炎球菌	生後2か月～60か月(5歳)に至るまで	《接種開始年齢》 生後2か月～7か月に至るまで	【初回接種3回】27日以上あけ、1歳に至るまでに3回接種 【追加接種1回】初回の3回目接種後、60日以上あけて接種	初回接種年齢や2回目・3回目の接種時の年齢により接種回数が異なるので主治医と確認を
		《接種開始年齢》 生後7か月～12か月に至るまで	【初回接種2回】27日以上あけて2回目は1歳までに接種 【追加接種1回】1歳以降、初回の2回目接種後60日以上あけて接種	
		《接種開始年齢》 1歳～2歳に至るまで	【2回接種】60日以上あけて2回接種	
		《接種開始年齢》 2歳～5歳に至るまで	【1回接種】	
B型肝炎	生後2か月～12か月(1歳)	生後2か月～9か月まで	【1回目】 【2回目】初回接種後27日間以上あけて1回接種 【3回目】初回接種後139日間以上、且つ2回目接種から6日以上あけて接種	
4種混合 ジフテリア 百日咳 破傷風 ポリオ	生後3か月～90か月未満	生後3～12か月未満	【1期初回3回】20日以上、56日までの間隔で3回接種	ジフテリア、百日咳、破傷風の3種混合と、不活化ポリオのワクチンあり
		1期初回の3回接種後、12～18か月	【1期追加】1期初回の3回目接種後、6か月以上(標準的には12～18か月)あけて接種	

2種混合	11～13歳未満	11～12歳 (小学6年生)	【2期1回】2種混合(ジフテリア、破傷風)ワクチンを1回接種	4種(3種)混合ワクチンの追加接種
BCG	生後1歳に至るまで	生後5か月～8か月に至るまで	【1回】	
麻しん 風しん混合 (MR)	1歳～2歳に至るまで		【1期1回】	1期・2期とも対象の年齢に達したら、早いうちに接種を
	5歳～7歳未満(小学校入学前の1年間)		【2期1回】	
水痘 (みずぼうそう)	生後12か月～生後36か月(3歳)に至るまで	生後12か月～15か月に至るまで	【初回接種1回】	
		初回接種後、6か月～1年間隔	【追加接種1回】初回接種後、6か月～12か月あけて1回接種	
日本脳炎	生後6～90か月未満	3歳～4歳に達するまで	【1期初回2回】6日～28日(1～4週)あける	H7.4.2～H19.4.1生まれで接種機会を逃している人は、接種していない回数を定期接種として20歳まで接種できる
		4～5歳に達するまで(1期の2回目から約1年あける)	【1期追加1回】1期初回の2回目接種後、おおむね1年あけて接種	
	H17年の積極的な勧奨の差し控えにより、接種の勧奨が差し控えられた方			
子宮頸がん	小学校6年生から高校1年生まで	中学1年生相当(どちらかのワクチンを接種)	サーバリックス 【3回】2回目は、1回目接種後1か月あけて接種 3回目は、1回目接種後6か月あけて接種	
			ガーダシル 【3回】2回目は、1回目接種後2か月あけて接種 3回目は、1回目接種後6か月あけて接種	

◇任意の予防接種で町の助成のあるワクチン

子どもさんが接種を受けることが多い任意の予防接種には、インフルエンザ、おたふくかぜ、ロタなどがあります。接種を希望される場合、かかりつけの医師に相談しましょう。

種類	助成の対象年齢	助成回数 接種方法	助成対象 接種期間	助成内容
インフルエンザ	接種日に満1歳～高校3年生に相当する人	1歳～12歳 2回 13歳以上 1回 医療機関で個別接種	10月1日～1月31日 (接種可能日は医療機関に確認)	1回あたり1,000円を助成 ※1,000円に満たないときは、助成の対象とならない ※町内で接種された場合に限り、助成額を差し引いた金額での接種になるため、助成の申請は必要ありません

○成人の予防接種

予防接種で町の助成のあるワクチン

種類	助成対象者	助成回数 接種方法	助成対象 接種期間	助成内容
風しん	19歳以上50歳未満で、 ①妊娠を予定または希望している女性とその同居家族 ②現在妊娠している女性の同居家族	1人 1回 医療機関で個別接種	通年	全額助成
インフルエンザ	①65歳以上の方 ②60歳以上65歳未満で心臓など一定の障害のある方	1年に1回 医療機関で個別接種	10月1日～1月31日 (接種日は予約等で医療機関に確認)	接種料金 2,000円(自己負担額) ※町民税非課税世帯者・生活保護受給者は、自己負担金の減免制度があり、接種前に申請が必要です
高齢者肺炎球菌	①H26～H30年度までは、当該年度に、65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方で、かつ過去に助成を受けてない方 ②60歳以上65歳未満で心臓など一定の障害のある方	生涯 1回 医療機関で個別接種	通年 (接種日は予約等で医療機関に確認)	接種料金 2,500円(自己負担額)